



## 新発見資料③ ～繊維混入痕土器～

今回は、縄文時代の繊維混入痕土器についてご紹介します。この土器の発見場所は、上対馬町豊の若宮神社付近の斜面地だったことから、現在、若宮神社遺跡と仮称しています。縄文時代に多用された石材である黒曜石を伴って出土する状況や、土器の特徴などから縄文時代の土器と考えられています。

特徴というのは、土器の表面に植物性繊維の痕跡（跡形）が見られることです。断面からも繊維痕が見られることから、粘土中に植物の茎を練り込んで作られたことが分かります。このような特徴の土器は対馬では今回初めて確認されましたが、類似する土器が韓国・済州島で確認されており、高山里式土器と呼ばれています。その土器が朝鮮半島で最も古い時期のものとしてされていることから、若宮神社遺跡の繊維混入痕土器も現在対馬最古とされる越高遺跡（上県町越高）出土の隆起文土器よりも古い可能性があります。

繊維を練り込むことで粘土が軽量化され、節約される一方、もろい土器になるのではないかと、調理ではなく運搬のために作られたのではないかなど、繊維混入痕土器が作られた目的・用途・年代などについて、現在、日韓両国の研究者が注目しています。

皆さんは、植物の繊維を練り込む理由を、どのように考えますか。



発見された繊維混入痕土器

些細なことでもかまいませんので、疑問や質問がありましたらお気軽にお尋ねください。

## あんによん！韓国語

問い合わせ

観光交流商工課

☎0920(53)6208

上対馬振興部 地域振興課

☎0920(86)3111

### 韓国の引越し文化

今月は韓国の文化をコラム形式で紹介いたします。

皆さん、アンニョンハセヨ！今月は韓国の引越し文化について説明します。

皆さん、韓国には引越しに良い日と、引越し用のお餅があることをご存知ですか～？今日は【손없는날】と【시루떡】について話します。

まずは【손없는날】（鬼神のいない日）です。韓国語が分かる方は「손」が「手」の意味だと思わないかと思いますが、ここでの「손」は「鬼神」を意味します！韓国では空き家に鬼神が住んでいて、引越しを邪魔したり、害を及ぼすと信じられています。それで昔から引越しは鬼神のいない日にすることになっています。この影響で韓国のカレンダーには祝日だけではなく、引越しに良い日である【손없는날】も書かれています。

次は【시루떡】です。これは小豆で作られた餅で、引越し先でご近所への挨拶回りをする際に渡します。では、なぜこの餅を配るのでしょうか？！

空き家に住んでいた鬼神は人が住むことにより居場所が無くなり、近所を周りながら新しい家を探すのですが、昔から韓国で赤い小豆には鬼神を追い払う力があり、鬼神から守ってくれると信じられてきたからです。さらに、韓国には昔お祝いの際お餅を食べる風習があったので、小豆を活用して【시루떡】を作ったのです。

この影響で、韓国では引越しの際はもちろん店の開業の際にも、近所の不幸を避け心配ごとをなくすために【시루떡】を配ります。現代では、時代の変化により餅の代わりに生活用品やパン、ケーキなどを配る人もいます。



対馬市国際交流員  
キム スミン  
金 秀珉



## 令和7年度をもって、島おこし協働隊員が退任します

なか や さくら  
**中屋 桜**

ミッション名：対州馬保存・活用支援担当

着任日：令和5年4月1日

退任日：令和8年3月31日



こんにちは。対州馬保存・活用支援担当の中屋です。  
着任から早くも3年が経ち、任期満了のため3月末をもちまして退任することとなりました。これまで多くの皆さんに支えていただきましたこと、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

大学3年生のとき、実習で初めて対馬を訪れ、対州馬、そしてそれを取り巻く人・歴史・環境に深く心を動かされたことが、移住のきっかけでした。あれから3年が経ったのかと思うと、感慨深い気持ちでいっぱいです。

対州馬の保存と活用の支援というミッションのもと、現在島内に45頭となった対州馬の保全に向け、学校での授業や各種イベントの開催、対州馬少年クラブやあそびパークでのふれあい体験会などに取り組んでまいりました。多くの方と出会い、語り合い、さまざまな挑戦をさせていただいた3年間でした。

今後は大学院に戻り、さらに対州馬の研究を深めていきたいと考えています。対馬を離れることにはなりますが、またどこかでご縁をいただけるよう精進してまいります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

## たすけあい通信 Vol.101

問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432  
対馬市長寿介護課 ☎0920(58)1118

### 巖原町曲地区のサロン活動を紹介します！

巖原町曲地区で活動している「曲あねま会」は、曲生活館で毎月第1・3木曜日10：00～11：30まで、サロン活動を行っています。

活動は、まずラジオ体操で準備運動からスタート。その後、スクエアステップや輪投げなどのレクリエーション、合唱、茶話会を中心に、お花見や忘年会といった季節に応じたメニューを取り入れています。また、地区内のごみ拾いや花壇の花植えなど、景観を美しく保つ活動にも取り組んでいます。

「外に出ること」「人と出会うこと」「笑うこと」は健康づくりの第一歩です。これからも各地でサロン活動が活発に行われるよう、私たちもサポートしていきます。ご興味のある方は、ぜひお気軽にご連絡ください。

第2層生活支援コーディネーター（下圏域担当） 小島



そーれっ!!



おやつタイム（おいしいね～）



音楽に合わせて♪手拍子、合いの手で

## 60歳以降の国民年金任意加入制度を活用しましょう！

老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）の受給資格期間を満たしていない場合や、受給資格期間は満たしているけれど満額の年金を受給できない場合、60歳以降でも国民年金に任意加入することができます。

60歳から65歳になるまでの間であれば国民年金に任意加入して、保険料を納めることにより、満額に近づけることができます。

また、老齢基礎年金を受けるためには保険料の納付済期間や免除期間が原則10年以上必要となりますが、この受給資格期間を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。

この任意加入中の保険料も通常の保険料と同様に社会保険料控除の対象となりますし、あわせて付加保険料をつけることもできます。

詳しくは、年金事務所または市役所年金担当窓口にお問い合わせください。

※国民年金の任意加入は、お申し出した日からとなります。

※任意加入の保険料は原則、口座振替での申し込みとなりますので、通帳と口座届出印が必要です。

### 長崎北年金事務所の出張年金相談

○と き 4月22日(水) 14:00～17:00

ところ 中対馬振興部

○と き 4月23日(木) 9:00～15:00

ところ 上対馬総合センター

★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。

★予約受付期限 4月17日(金)

★予約先 ☎095(861)1354

## 要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ  
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322  
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

## テレビショッピングではテレビ広告以外の情報もしっかり確認しましょう!!



### 【相談概要】

先週、母がテレビショッピングで紹介されているマッサージ器を見て電話で注文した。さっそく使ってみたところ、叩く力が強すぎて使えないと感じたようだ。母はすぐに事業者に「返品したい」と電話で連絡したが「一度使用した商品の返品はできない。注文時の電話でも説明している」と言い、返品に応じなかったようだ。母が使用しないのであれば返品したい。

### 【消費者へアドバイス】

テレビショッピングは通信販売に当たるため、クーリング・オフ制度の適用外です。テレビ広告で返品特約が適正に示されている場合は、返品・解約の条件はその特約に基づきます。返品可能でも、未開封に限られていたり、期限が設けられていたりしている場合もあるので、よく確認しましょう。また、注文する際は、テレビ広告の情報だけでなく、商品の使用感やサイズなどについて電話口でもよく確認しましょう。困った時は一人で悩まずに対馬市消費生活相談所に相談してください。





# みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ  
SDGs戦略課  
☎0920(53)6221

## 何かを犠牲にする「トレード・オフ」から、両立を図る「トレード・オン」へ

3月17日は「みんなで考えるSDGsの日」。みんな（3）で「17」のゴールを実現しようという願いが込められています。

SDGsで大切なのは、17のゴールすべてがつながっているという視点です。一つの課題を解決しようとして、別の課題を生んでしまうことを「トレード・オフ」と言います。

例えば、最近増えている「アルミ付き紙パック」。光や酸素を遮るため、食品の長期保存が可能になり、食品ロス削減に貢献しています。また、プラスチックの使用量や二酸化炭素の排出量も抑えられる画期的な容器として、世界的に普及が進んでいます。

一方で、プラスチック・アルミ・紙の多層構造であることからリサイクルが難しく、国内の回収率はわずか3.6%（通常の紙パックは29.8%）。その多くが焼却処分されており、海に流出すれば分解されにくい性格のため、海洋プラスチックごみになるという矛盾を抱えています。

この状況を打破し、食品ロスもごみも両方減らす「トレード・オン（両立）」を目指すことが、SDGsの重要なステップです。

現在、リサイクルが難しいとされてきたモノをリサイクルしようという企業の動きが広がっています。アルミ付き紙パックについても、リサイクル率を高めるため、国内の回収拠点を増やし、送料を企業が負担する「無料回収リサイクルプログラム」があります。このプログラムでは団体での回収を随時募集中です。身近な容器のリサイクルからみんなでSDGsを考えてみませんか？

【回収対象】食品・飲料のアルミ付き紙パック（ジュース、コーヒー、豆乳、酒などの紙容器）

【回収方法】消費者がキャップなどを取り除いて洗って開き、乾かしてから回収ボックスへ。  
回収拠点設置者は、2kg～15kg貯まったら段ボールに詰めて出荷します。

【参加申込】回収拠点としてのボックスの設置に興味がある方は、右記から詳細をご確認ください。  
希望者には専用の回収ボックスやポスターが提供されます。



詳細はこちら



問い合わせ  
つしま図書館  
☎0920(52)3900

## 4月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

## 転出・転居予定の方へ

図書館で借りた本や雑誌など返し忘れはありませんか？本の返し忘れにご注意ください。図書館が閉まっているときは返却ボックスをご利用ください。

新刊



一般書

あの人と、あのとき、  
食べた。  
(二見書房)

榎野 道流/著

食卓にまつわる小さな記憶を丁寧にすくい上げたエッセイ集です。誰かと囲んだ料理の味や、その瞬間の空気が温かくよみがえり、読む人の心にも自分だけの食の思い出をそっと呼び起こしてくれる一冊です。

新刊



児童書

1日1テーマ30日で  
わかる哲学  
(文響社)

青木 滋之/監修

哲学の基礎を1日1テーマで無理なく学べる入門書です。難解に思われがちな思想や概念を、身近な例とともにわかりやすく解説し、30日後には哲学の全体像が自然とつかめる一冊です。

新刊



うどんねこ  
まほうのことは、ミソニコミ！  
(ポプラ社)

スクラッコ/作・絵

うどんを愛する“うどんねこ”が、落ち込む友だちを元気づけようと奮闘する物語。ふしぎな言葉「ミソニコミ！」を唱え、心があたたまると、魔法のようなできごとが起こります。

新刊



ちきゅうちようさだん  
(偕成社)

大串 ゆうじ/作

ピスタチオ星から「ちきゅうちようさだん」がやってきた！彼らのUFOは、地球のものをなんでもすくいこみ、調査をする。でもそこにはあるじょうけんが。みんなで「ちきゅうちようさだん」のなそをときあかそう！